

# ちよつとしい話

## ～ 欲 界 ～

我々が住んでいる此の世界を仏教では欲界よっかいと言います。平成20年5月13日の中日新聞朝刊によりますと、国の借金が増え849兆2396億円になり、国民一人当たり約665万円、大変な借金かりです。仮に、夫婦に子供2人の家庭ですと2660万円の借金となり、家が購入出来る金額です。共に生活を豊かにする理念から国民が納得して出来た借金か、如何かが問題です。正しい政策に因って出来た借金は返す義務があります。がしかし、最近問題になっております道路族議員、等々のしがらみを持つ国会議員が引き起こす無駄遣い、私利私欲あるいによる借金であるとしたならば大問題です。自分は、或は我が家だけは楽に生活したい、これを人間が持つ「本能的欲望」といいます。ですから本能的欲には邪よこしまな欲求もたくさんあります。邪淫じゃいんにつながる愛欲性欲、食欲どんよく（物欲等）が強すぎ無い物ねだりしんぼうで人の物をも盗んでしまう。幼児期より辛抱させる事無く欲求を満たす生育をしてしまおうと、大人になっても心の制御せいぎよが出来にくくなってしまい、心の執着しゅうちやくのままに行動してしまいう事になります。ですから「少欲知足しょうよくちそく」、小さな事たにも満足感を味わえる様にしましょう。（第5号「足ることを知る」を参照して下さい。）以上欲望と言いますと、何かドロドロとした不純うながな欲求を抱く事と思いがちですが。精神的に頑張さがみと促す意欲いよくなる欲もあるのです。人間として性を磨き人格の向上を目指す善欲ぜんよく。和合を願う気持ちで「一日を一生」として大切に過ごし、寝る時には佛様、家族に一日を振り返りありがとう、おやすみと言ひ、明日命いのちがあれば、おはよう今日も宜しくと言おう。欲界いとの営みなは一心に因よります。善よくも悪あしくするも心がけ次第しだいと思ふべし。恋れん 恋れん

善入院油掛地藏尊